

ささえ愛

北宇和高等学校
人権委員会
2025 3月号

3年生は1月16日(木)に、1・2年生は2月20日(木)に人権・同和教育ホームルーム活動を実施しました。3年生にとっては高校での最後の人権学習で、1年生も歴史学習が始まりました。生徒の感想の一部を紹介します。



1-1

差別がどうしてこんなに続いているのか知りたいし無くしたい。部落差別について正しく知り理解しておきたい。



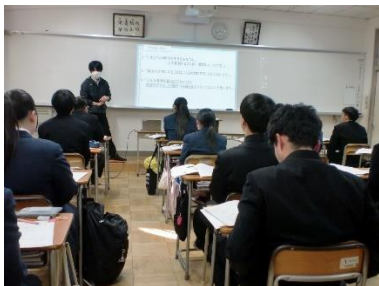
1-2

人権問題はまだ解決されていないということを深く考えさせられた。みんなが平等で暮らせるよう伝え広めていきたい。



1-3

みんなで団結し、諦めない気持ちを持とうと思いました。素晴らしい人たちがいたということを知ったうえで生活していきたいと思いました。



2-1

戦後の解放運動とひらがな日記が印象に残りました。心理的差別や実態的差別を初めて知りました。皆さんと絶対に差別をしない人になります。



2-2

差別を受けていたことで字を学ぶことができなかったことを知り、差別についてもっと学び、自分も周りの人も大切にしていきたいと思った。



2-3

北代さんの手紙が印象に残った。もし文字が書けない読めない人がいたら、ひらがなだけでなく漢字やことわざも伝えたいと考えました。

3-1

- 周りの人に相談して助けてもらうことが大切だと思いました。自分に自信をもって、差別につながることをしないようにしたいです。
- 友人などが差別にあったときは、しっかり相談にのり、一緒に解決できる大人になりたいです。

3-2

- 高校でのこれまでの学習を活用していきたい。何より自分の周りに仲間がいることを忘れずに生きていきたいです。
- 人権問題について学んでいくうちに今までとは違うものの見方をできるようになり、違ったか角度から物を見られるようになった。

3-3

- みんなで正しい知識を身につけ、差別に対して協力したり、仲間作りをして解決していくことが必要であると思いました。
- 学校生活で学んだことを忘れず、みんなが楽しく人生を送れる世界になることを願い、正しい知識や考え方をもち、これからの人生を送っていききたいと思いました。

1月号の感想を紹介します。



1月号は「進路選択と人権」の記事から考えることができました。



私は今進路で自分がどこに進むべきかすごく悩んでいます。自分の人生をよりよいものにするために、周りの意見をいつもより聞き入れ、そして自分の特技などを生かしていけるような楽しい人生を作っていきたいと思いました。

進路の選択において、自分のやりたいと思ったことを周りの意見に流されずに言えるようにしたいと思います。

「ささえ愛」をよんで北宇和高校に入学する事を決めた時のことを思い出しました。いろいろな人の力と支えがあって、今ここにいるんだなと改めて実感しました。

(井谷正吉さん) 鬼北町からこんなすごい人が出ていて誇らしいと思った。

進路選択において、もっと周りの声に耳を傾けてみようと思った。そして社会に出ても自分の意見をしっかりと持ち、周囲の人の意見も尊重したい。

もう3年生に進級してしまうので自分の力で動ける人間になれるようにしたい。

一人一人が自分の意見をしっかりと持ち、それをもとに行動していくことが重要だと感じた。

自分もそうだったが、進路を最終的に決めるのは自分だけと、それまでにたくさんの人からのアドバイスをもらった。そのことに感謝して、自分が他の人を支える人になりたい。

就職先を見つけるのも、内定をいただいたのも、自分だけでなく家族や先生、友人のおかげだと思います。支えてくれた方に感謝して生きていこうと思いました。

学校いじめ防止基本方針について

北宇和高校のホームページに本校のいじめ防止に関する取組をまとめたものを掲載しています。生徒の皆さんも保護者の方もご確認ください。

